

| 関連科目、教科書および補助教材 | |
|---|---------------|
| 関連科目 | |
| 教科書 | |
| 補助教材等 | 必要に応じて資料を配布する |
| 学習上の留意点 | |
| <p>1. 授業への参加・取り組み姿勢(70%)と運動技術、スポーツテスト(30%)により評価する。 2. 欠席、遅刻、見学は減点する。体操服を忘れたなら見学扱いとする。 3. クラスの男女比、施設、天候などにより授業内容が変更することもある。 4. 健康管理に留意して授業に参加すること。</p> | |
| 担当教員からのメッセージ | |
| 4年生の体育は種目選択制を導入します。毎時の授業ではグループワークを基本とし、下記に示した種目を行います。練習や試合運営など必要に応じてアイデアを提供しますが、みなさんの自主と自立を重んじる方針です。 | |

| 授業の明細 | | | |
|-------|--|--|--------------------|
| 回 | 授業内容 | 到達目標 | 自学自習の内容 (予習・復習) |
| 1 | 1. オリエンテーション | 今年度の授業概要を把握し、到達目標を理解できる。 | |
| 2 | 2. スポーツテスト a) 50m走 b) 立ち幅跳び c) ハンドボール投げ d) 持久走 e) 握力 f) 上体起こし g) 長座体前屈 h) 反復横跳び | 自己の体力水準を把握することができる。 | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | 3. 種目選択制 選択できる種目は下記の通りである。 ・サッカー（10名以上） ・ソフトボール（18名以上） ・バスケットボール（10名以上） ・バレーボール（8名以上） ・バドミントン（4名以上） ・テニス（4名以上） ・卓球（4名以上） 上記の種目を実施するには、種目ごとに設定している指定人数を満たすことが必要である（カッコ内的人数）。 | (1) 各グループごとに活動の準備段階から計画を立て、教員の支援を受けながら、練習、試合運営へと発展させることができる。 (2) グループの中での自分の役割を自覚でき、グループ活動に貢献することができる。 (3) 活動中、自分の安全に留意して行動することができる。 | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| 13 | | | |
| 14 | | | |
| 15 | 前期末試験 | | |
| | | | |

| 授業の明細 | | | |
|--------|--|---|--------------------|
| 回 | 授業内容 | 到達目標 | 自学自習の内容 (予習・復習) |
| 16 | <p>3. 種目選択制 4年生の授業では、種目選択制を導入する。選択できる種目は下記の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー（10名以上） ・ソフトボール（18名以上） ・バスケットボール（10名以上） ・バレーボール（8名以上） ・バドミントン（4名以上） ・テニス（4名以上） ・卓球（4名以上） <p>上記の種目を実施するには、種目ごとに設定人数を満たすことが必要（カッコ内的人数）。</p> | <p>(1) 各グループごとに活動の準備段階から計画を立て、教員の支援を受けながら、練習、試合運営へと発展させることができる。</p> <p>(2) グループの中での自分の役割を自覚でき、グループ活動に貢献することができる。</p> <p>(3) 活動中、自分の安全に留意して行動することができる。</p> | |
| 17 | | | |
| 18 | | | |
| 19 | | | |
| 20 | | | |
| 21 | | | |
| 22 | | | |
| 23 | | | |
| 24 | | | |
| 25 | | | |
| 26 | | | |
| 27 | | | |
| 28 | | | |
| 29 | | | |
| 学年末試験 | | | |
| 30 | | | |
| 総授業時間数 | | | 60 時間 |